

平成30年度事業報告

市民及び事業所における防火意識の普及啓発及び防火管理体制と危険物の安全管理体制の強化促進を図るため、下記のとおり事業を実施した。

I 公益目的事業

市民及び事業所の防火・防災意識の向上を図る目的として、次の事業を実施した。

1 防火思想普及啓発事業

- (1) 秋・春の全国火災予防運動期に、火災予防を市民に広く呼びかけ、火災予防運動啓発ポスターを配布した。 発送部数 8,766部
- (2) 火災予防普及啓発イベントを火災予防運動期間中に大型商業施設及び各消防署ごとに実施する際支援し、防火・防災意識の向上を図った。
- (3) 防火・防災の心得を載せた曆を作成した。 作成部数 2,000部
- (4) 危険物安全週間に併せ、危険物の安全の確保のため、危険物施設事業所管理者及び危険物取扱者等を対象とした研修会を実施した。 平成30年6月5日 参加者 56名

2 さいたま市少年消防団県外研修事業

団体生活を通じ防火・防災知識と災害時の行動力を習得し、地域防災の担い手を育成することを目的とした、少年消防団活動の一環として消防防災関連施設の県外研修活動を主催した。

3 機関誌発行事業

消防機関の防火・防災対策等の取り組み記事、消防関係法令の改正解説や各種講習日程など掲載した機関誌「会報17」を発刊した。 発行部数 1,400部

4 住宅用火災警報器促進事業

住宅火災による死傷者の減少及び被害の軽減並びに市民に対する防火意識の高揚を図るとともに住宅用消火器及び住宅用火災警報器の設置促進を図った。

5 表彰事業

危険物に対する安全管理と防火対象物における防火管理に務め、特に顕著な功労のあった事業所及び個人の表彰を実施した。

- (1) 公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会会長表彰
 - 優良危険物事業所表彰 6事業所
 - 優良危険物取扱者表彰 3名
 - 優良普及啓発活動表彰 5名
- (2) 公益社団法人さいたま市防火安全協会会長表彰
 - 優良危険物事業所表彰 7事業所
 - 優良危険物取扱者表彰 2名
 - 優良防火管理事業所表彰 4事業所
 - 優良普及啓発活動表彰 3事業所

II 講習事業

1 防火防災管理等講習事業

(1) 防火・防災に関する講習（28回）	受講者数	3,912名
① 甲種防火管理新規講習（16回）	受講者数	2,317名
② 甲種乙種併催防火管理新規講習（2回）	受講者数	168名
③ 防火・防災管理（6回）	受講者数	1,002名
④ 防災管理新規講習（2回）	受講者数	186名
⑤ 甲種防火管理再講習（2回）	受講者数	239名

2 防火対象物点検資格者等講習事業

(1) 防火対象物点検資格者に関する講習（7回）	受講者数	680名
① 防火対象物点検資格者講習（1回）	受講者数	45名
② 防火対象物点検資格者再講習（6回）	受講者数	635名

3 危険物取扱者講習事業

(1) 危険物取扱者に関する講習（46回）	受付数	340名
① 甲種危険物取扱者試験準備講習（3回）	受付数	2名
② 乙種第4類危険物取扱者試験準備講習（17回）	受付数	10名
③ 給油取扱所危険物取扱者保安講習（9回）	受付数	138名
④ その他の施設危険物取扱者保安講習（17回）	受付数	190名

Ⅲ 法人の目的を達成するために必要な事業

1 諸会議の開催

- (1) 総会・理事会議等の開催
- ① 会計監査（平成30年4月13日）
 - ② 第11回理事会（平成30年4月20日）
 - ③ 第4回通常総会（平成30年5月23日）
 - ④ 第12回理事会（平成30年10月16日）
 - ⑤ 表彰選考委員会（平成31年3月1日）
 - ⑥ 第13回理事会（平成31年3月15日）

2 関係団体との緊密な連携

- (1) 埼玉県、さいたま市消防局及び関係団体との連携を密にし、協会事業の円滑な推進を図った。
- (2) 全国の消防防災法人団体との情報交換を行った。

3 その他必要な事業

- (1) 平成31年新年賀詞交換会を開催した。
- (2) 会員に対する慶弔慰問を実施した。